

2023年度 評価表

対象数

OZデイかすが

回収数 8

児童発達支援（スタッフからの評価）

回収率 #DIV/0!

		はい	いいえ	どちらとも いえない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	0	2	・はい	常に環境を整備し、行動に不自由がないようにしていく。
	職員の配置数は適切であるか	8	0	0	・はい	
	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	8	0	0	・はい	
業務改善	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6	1	1	・はい	職員会議で確認していく。
	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	0	1	・保護者からの評価表の返却前なのでどちらとも言えない ・はい	改善していくように取り組む。
	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	1	4	・はい	公開している。
	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	1	5	・はい	第三者評価は検討する。
	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	1	1	・はい	計画的に行っているが、外部研修への参加を促していく
適切な支援の提供	子どもの状態や保護者のニーズ等に基づいた個別支援計画を作成しているか	8	0	0	・はい	
	子どもの状態等を知るためのアセスメントシートや健康調査票などの事業所内で決められたツールはあるか	8	0	0	・はい	
	発達支援や家族支援や地域支援などから、子どもの状態に基づいた必要な項目が選択され、具体的な支援内容が設定されているか	8	0	0	・はい	
	個別支援計画に沿った支援が行われているか	6	0	2	・はい	随時、見直していく必要がある。
	様々な職種が連携して活動内容を設定しているか	6	1	1	・はい	偏らないようにしていく。
	活動内容が固定化しないように工夫しているか	6	0	2	・はい	マンネリ化していかないように取り組む必要がある。
	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで個別支援計画を作成しているか	5	0	3	・はい	作成しているが、職員会議等で全員と共有していく。
	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	0	2	・はい	朝礼で確認しているが、途中出社のスタッフにも確実に確認をする。
	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7	0	1	・はい	終礼で確認しているが、途中退社のスタッフにも翌日に伝達+G3をする。
日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8	0	0	・はい		

	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	8	0	0	・はい	
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8	0	0	・はい	
	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	6	0	2	・はい	必要に応じ対応している。
	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等の在宅支援のために、地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	6	0	2	・はい	連携して行っているので、職員会議等で共有していく。
	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	8	0	0	・はい	
	保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	7	0	1	・はい	必要に応じ対応している。
	小学校や特別支援学校（小学部）との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6	0	2	・はい	必要に応じ対応している。
	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6	0	2	・はい	交流は行っている。今後、研修への参加を進めていく。
	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害の有無に関わらず、様々な方達と活動する機会があるか	1	0	7	・外出活動が出来ない子は室内での様々な活動をしている ・はい	外部との関りを積極的に行っていく。
	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	3	2	3	・はい	情報を集め、参加出来るようにしていく。
	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8	0	0	・はい	
	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	1	4	3	・はい	必要に応じ対応していく。
	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8	0	0	・はい	
	児童発達支援ガイドラインや子どもの状況に基づいて作成された「個別支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から個別支援計画の同意を得ているか	8	0	0	・はい	
	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	0	3	・はい	より細やかな助言が出来るように取り組んでいく。
	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4	2	2	・父母の会は開催試みるが、利用者さんが集まらず開催出来ない ・はい	保護者様が集まりやすい機会を設けていく。
	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	0	1	・はい	行政の受付窓口も案内している。
	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8	0	0	・はい	
	個人情報の取扱いに十分注意しているか	8	0	0	・はい	
	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8	0	0	・はい	

	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	4	3	・はい	行っているが、より関り深く行っていくようにする。
	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	8	0	0	・はい	
	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8	0	0	・はい	
	事前に、予防接種やてんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	8	0	0	・はい	
	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	8	0	0	・はい	
非常時等の対応	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8	0	0	・はい	
	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8	0	0	・はい	
	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか	8	0	0	・はい	